

# 和倉小だより

3月号(最終号)

学校ホームページ <http://www.city.nanao.lg.jp/wakurasho/>  
学校メールアドレス wakurasho@edu.city.nanao.ishikawa.jp

七尾市立和倉小学校  
TEL 62-2070  
FAX 62-2082  
文責 村中

## 【目指す学校像】

- 子どもにとって：『勉強がわかるから、楽しい学校』
- 保護者にとって：『信頼できるから、協力したい学校』
- 地域にとって：『活動が見えるから、応援したい学校』
- 教職員にとって：『子どもや仲間がいるから、働きたい学校』



## 和倉っ子に大きな拍手と皆さんに感謝を！

3月17日、28名の卒業生が和倉小学校を巣立っていきました。卒業式では、コロナ禍のため、卒業生の合唱や「門出の言葉」等の生の声を聞くことはできませんでしたが、事前に集録した動画を保護者や在校生（4・5年生）に披露し、28名の思いを伝えることができました。式後に行われた和倉小学校恒例の「出発式」では、卒業生が将来の夢などを書いた風船を空高く飛ばし、自分自身の歩む道に向かって大きな一歩を踏み出しました。また、卒業式の前行われた「お別れ式」では、在校生から、卒業生への感謝の気持ちと中学校生活に向けてのエールを贈り、卒業生からは、和倉小学校の良き伝統を引き継いでほしいという願いのバトンを届けました。「今できることを工夫して最大限に行い、28名の卒業を心からお祝いしよう」を目標として行った第75回卒業証書授与式、全校児童と全教職員でつくりあげた感動的な時間となりました。28名の卒業生の皆さん、保護者の皆様、おめでとうございます。そして、在校生の皆さん、教職員の皆さん、ありがとうございました。

今年度は、この学校だよりで、和倉っ子の素敵なお話をたくさん紹介してきました。

- ・横断歩道で毎朝街頭指導して下さる方々への挨拶と、停車してくれた運転手さんへのお辞儀のできる和倉っ子。(5月号、夏休み直前号)
- ・校門付近斜面で草刈り中の校長を地域の方だと勘違いし、「こんにちは！」と挨拶をして下校する和倉っ子。(6月号)
- ・プール掃除の仕上げ作業で、「僕、代わってやりま〜す」と言って排水溝に溜まった泥水をバケツでくみ出す和倉っ子。(7月号)
- ・学校にいらっしゃったお客さんや保護者の方に、自然な挨拶を当たり前のように行い、心のプレゼントを届けたたくさんの和倉っ子。(夏休み直前号)
- ・マラソン大会に向けての「すくすくマラソン」の練習で、自分自身の「頑張りの源」となる物を握りしめて毎日練習し、大会では笑顔で完走した和倉っ子。(11月号)
- ・6年生の自主的掃除を見て、「僕たちも！」と自分たちで行動をおこした和倉っ子。(12月号)
- ・「コミセン祭り」の後、ジュースの入れ物の片付けを自主的に手伝った和倉っ子。(12月号)

このように素敵な和倉っ子がたくさんいました。また、この他にも紹介しきれないほどの素敵な姿を毎日見ることができました。優しさ・素直さ・人なつっこさ等、和倉っ子にはたくさんの素敵な面があります。そんな和倉っ子の良さを再発見することができた1年間でした。また、地域の皆さん・保護者の皆さんからは、和倉小学校に対する力強いご支援ご協力・あたたかい励ましのお言葉をたくさんいただきました。まさに、和倉小学校は地域の皆さん・保護者の皆さんに支えられている学校であると改めて感じました。令和3年度、和倉っ子に大きな拍手を贈るとともに、地域の皆さん・保護者の皆さんに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。



# 和倉っ子の活躍



## 七尾市「若林スポーツ奨励賞」

- 6年 小崎由愛 (陸上競技 標準記録突破) リレー・100m走・JB 投げ・走り幅跳び
- 5年 山田虹来 (バトミントン競技) 県団体優勝・北信越大会出場
- 3年 山田和功 (バトミントン競技) 県団体優勝

## 七尾市「教育奨励賞」

- 6年 高橋知人世 (読書感想画) 県代表全国大会出品

## いしかわ子ども交流センター七尾館 イラスト広場 年間グランプリ賞

- 6年 高橋知人世 (作品名 七夕) → → → → → →



28名の卒業式



出発式



お別れ式